

① 作物から畝の体系(サイズ)を選びましょう

さつまいも	
じゃがいも	
さといも	

たばこ	
-----	--

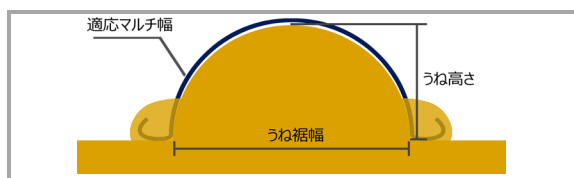
大根		すいか	
にんじん		メロン	
とうもろこし		かぼちゃ	
枝豆		落花生	

ほうれん草		たまねぎ		キャベツ	
ピーマン		にんにく		はくさい	
きゅうり		トマト		レタス	
アスパラガス		なす		ブロッコリー	

作物に対する一般的な畝体系です

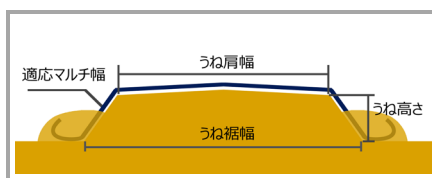
小うね
うね高さ：20～32cm
うね裾幅：40～65cm

高うね
うね高さ：30～38cm
うね裾幅：65～80cm



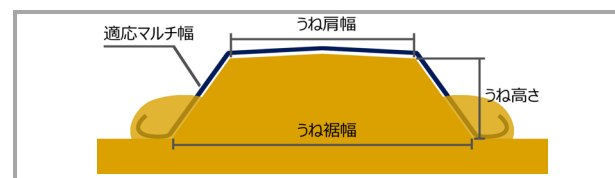
※さつまいも・じゃがいもは一般的には「小うね」になります。

平うね
うね高さ：5～15cm
うね肩幅は50～100cmが一般的
すいか・メロンはうね肩幅120cm以上が多い



※昨今の短時間大雨などにより「平うね」の作物も「平高うね」にしている場合もございます。

平高うね
うね高さ：20～30cm
うね肩幅は50～90cmが一般的
作物の条数によって更に広がる事もある。



② 作付け面積や、作業条件に合わせた本機(管理機・トラクタ)を選びましょう

小さい圃場・変形圃場が多い
ハウスでの作業
自宅から数か所の圃場への移動を簡単にしたい
作付け面積が1町歩未満



広い圃場が多い
乗用で作業がしたい
作業スピード・安定性を重視したい
作付け面積が1町歩以上

管理機作業がお奨め
多品目少量栽培ができる。
小回りが利く。収納がコンパクト。
軽トラでの移動・管理ができる。
▼歩行でバック作業になる。
乗用で前進作業をしたい方は

小型トラクタ作業がお奨め
2点リンク装着の11～18馬力を持っている。
小回りが利いて、旋回スペースを狭くできます。
タイヤトレッド幅を気にしないで作業寸法が決まります。
▼脱着の手間がかかってしまう。
手間を省きたい方は中型トラクタへ

中型トラクタ作業がお奨め
18～32馬力帯(33～45馬力帯)を持っている。
オートヒッチで作業機の脱着が簡単にできる。
▼タイヤトレッド幅によっては隣接畝が離れてしまう(特に小うね)
小うねの場合、2畦同時整形マルチができる機種もあります。

土壌消毒機・播種機・施肥機などの複合作業も可能です。管理機の場合は10馬力帯推奨。作業機の合計重量によってはトラクタ作業の方がいい場合もございます。

③ 畝の体系と本機を選んだら、作業機(整形機・マルチャー)の詳細選択をYesNoチャートで行ってみましょう

丸うね(小うね・高うね)
管理機用 YesNoチャート

丸うね(小うね・高うね)
トラクタ用 YesNoチャート

台形うね(平うね・平高うね)
管理機用 YesNoチャート

台形うね(平うね・平高うね)
トラクタ用 YesNoチャート

上記枠内の青字をクリックしますと、各うね形状のYesNoチャートが表示されます。